

仕様書

1. 案件名

地域防災対策事業用 地域防災リーダー装備品上衣ほか7点買入

2. 品名、数量

別紙納入数量一覧表のとおり

3. 規格等

別紙製品規格のとおり

4. 納入期限

令和8年2月26日（木）

5. 納入場所

大阪市福島区役所 市民協働課5階（市民協働）

大阪市福島区大開1丁目8番1号

6. 特記事項

- (1) 納入については、本市担当者と打合せのうえ納入すること。
- (2) 納入品については、それぞれ統一した新品製品を納品すること。
- (3) 品名・品番はあくまで参考とする。同等品以上で納品する場合は、比較見積書提出前に福島区役所市民協働課（市民協働）までサンプル品又は、仕様の明記されたカタログ等を提示説明し、了承を得たものに限る。
- (4) 本仕様書に疑義があるときは、比較見積書提出前に福島区役所市民協働課（市民協働）（電話 06-6464-9911）まで問い合わせること。契約後の疑義は、すべて本市の解釈とする。
- (5) 納入に際しては、細心の注意を払い、建物等に損傷を与えないこと。
- (6) 納入に際して発生した梱包材等は、受注者において回収・廃棄を行うこと。
- (7) 大阪市グリーン調達方針に定める基準を満たすこと。
- (8) 関係法令及び大阪市関係規定を遵守すること。

7. 事業担当

〒553-8501 大阪市福島区大開1丁目8番1号

福島区役所 市民協働課（市民協働）担当：松本

（TEL：06-6464-9911）

納入数量一覧表

品 名	数 量	内 訳（上段：サイズ／下段：数量）		
防災作業服 【上衣】	3 着	L		
		3		
防災作業服 【ズボン（腰ベルト付ワンタ ックズボン 男子用）】	1 本	A 6		
		1		
帽子	1 個	L L		
		1		
雨合羽	3 着	M	L	
		1	2	
収納袋	7 枚			
吟付牛革製手袋	6 双	サイズ：フリーサイズ		
ヘルメット	6 個	サイズ：フリーサイズ		
長靴	1 足	25. 5cm		
		1		

製品規格

1. 防災作業服

- (1) 品目 防災作業服（上衣・ズボン）
- (2) 型式 上衣 前5つボタン 6つポケット ペンさし付 ジャンパー型
ズボン ワンタック付 米式ズボン
- (3) 使用材料
- ① 表生地 ソフトツイル
色：アースグリーン
静電気防止加工
規格 混紡率 ポリエステル 64%、綿 35%、その他 1%
糸番手 34/2 × 34/2
打込数 115 × 55
- ② 芯地 ベースタップ FE210 永久接着芯 衿、前立、カウス、裾ベルト、両蓋に使用
- ③ 縫糸 スパン糸 ポリエステル 100% 50 番手
- ④ 袋地 上衣 綿 スレーキ ツイル
ズボン T/C スキレ
- ⑤ ファスナー YKK 3Y
- ⑥ ボタン 上衣 尿素 前ボタン 20mm、袖・ポケット 15mm

(4) 縫 製

【上衣】

- ① 衿 裏全面に芯を接着し、外周は地縫い返しダブルステッチ飾り縫いとする。
衿中央で8cm 衿先7cm とする。
- ② 胸ポケット 雨蓋は前で6.5cm、脇で5.5cm、幅16cmで前より脇の方を2.5cm 上がりのポケットにする。ポケット口は13cm、深さ18cmと身頃の内側に共生地でポケットをつくる。左ポケットには2.5cmのペン差しを施す。
- ③ 脇ポケット 裾ベルト縫付より6cm 上よりポケット口16cmの真上に切ポケットをつくる。
ポケット地は内側にポケットができるように幅26cm、深さ25cmの綿スレーキ二重にして外と内のポケットをつくる。
- ④ 見返し 幅は上部で9.5cm、下部で8.5cmとし、全面に芯地を接着し、見返しは身頃に地縫押さえとし上前はヒヨクをつくる。
- ⑤ 前面 5つボタン付とし、裾のボタンは内側になるようにする。上前ヒヨク式とする。
- ⑥ 後面 ヨーク付とし中央で16.5cmのヨークとし後身頃とダブルステッチで縫着する。
脇は前身頃とインターロックにて縫着する。
- ⑦ 袖 1枚袖とし、カフス付、カフス幅5cm、カフス開き9cm、袖口に1.5cmの内向のダーツ2本を施す。開きの部分は、共生地にてパイピン巻とする。袖付はインターロックで縫着する。袖口は1.5cmのボタンどめとする。
- ⑧ マーク 指定のマーク等を上前ポケット1.5cm上に刺繍で入れる。

【ズボン（腰ベルト付ワンタックズボン 男子用）】

- ① 脇ポケット ポケット口16cm 袋深さ口下端より13cm、幅16.5cmとしT/C スキレ地を使用する。
- ② ビスポケット ポケット口14.5cm 袋深さ18.5cmとしT/C スキレ地を使用する。
左ビスについては幅14.5cm 丈中央で6cmの雨蓋をつける。
- ③ 腰ベルト 幅4cmとしベルト通し幅1.5cm、長さ5.5cmを8本取り付け。
- ④ 天狗前立 天狗幅3.5cm、前立幅4.5cm、ファスナー開き、上部前カン付とする。
- ⑤ タック 前身左右1か所に深さ1.5cmの外向きにタックを施す。
- ⑥ 裾 2つ折4cm 幅三巻タタキ縫いとする。
- ⑦ シック 幅2cm、長さ9cm
- ⑧ 脇縫・尻縫・内股縫 インターロック縫いで脇セはステッチ1本入れ。

【帽子】

- ① 略帽型として裏はT/C、65%×35%芯地使用、あごひもはビニール製
- ② 底はポリエチレン製の芯入りとし、表裏の外回り0.6cmの縫い代では縫着し、縫い目は裏底の方へ返し、中央に底芯を差し込み、内側をミシンでとめ、表側より4条の飾りミシンをかける。
- ③ 後部調整は腰部後部上1cmの箇所にはトメ穴を上部へ1.5cm 間隔で2か所左右にトメを施す。調整紐は後方トメ穴に通し結ぶものとする。
- ④ ピン皮は芯入りポリエステル製とする。
- ⑤ 通気性をもたらすために両側に200番トメ穴を2か所つけること。
- ⑥ 帽子の色はアースグリーンとする。
- ⑦ 前章は指定のマークを赤色で刺繍する。

(5) サイズ (単位：cm)

①上衣サイズ表

サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	5L	許容範囲
胸囲	108	112	116	120	130	140	146	±2 cm
肩幅	42	46	48	50	52	54	56	±1 cm
袖丈	53	56	58	60	62	62	62	±1 cm
着丈	60	64	66	68	70	70	70	±0.5 cm
裾丈	94	98	102	106	116	126	132	±1 cm

②ズボンサイズ表 (男子用)

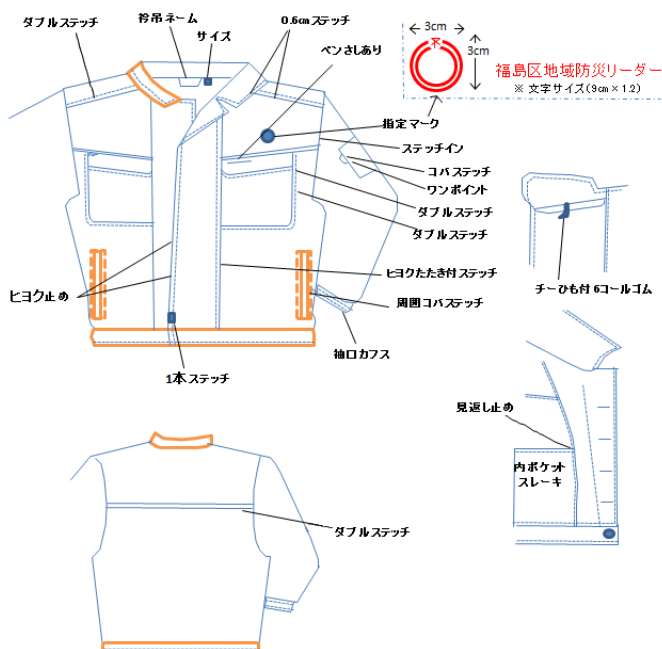
サイズ	特 A1	A1	A2	A3	A4	A5	A6	B3	B5	BB3	BB5	許容範囲
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	91	95	100	105	±1 cm
股上	27	27.5	28	28.5	29	29.5	30	30.5	31.5	32.5	33.5	±1 cm
股下	78	78	78	78	78	78	78	76	76	76	76	±0.1 cm
ワタリ	32	32.5	33	33.5	34.5	35.5	36	37	37.5	38.5	40.5	±0.5 cm
裾幅	21.5	21.5	22	22	22.5	22.5	23	23	23.5	23.5	24	±0.5 cm

サイズ	別寸①	別寸②	別寸③	別寸④	許容範囲
ウエスト	110	115	120	125	±1 cm
股上	34	35	36	37	±1 cm
股下	76	76	76	76	±0.1 cm
ワタリ	41	43	44	45	±0.5 cm
裾幅	24	24.5	25.5	26	±0.5 cm

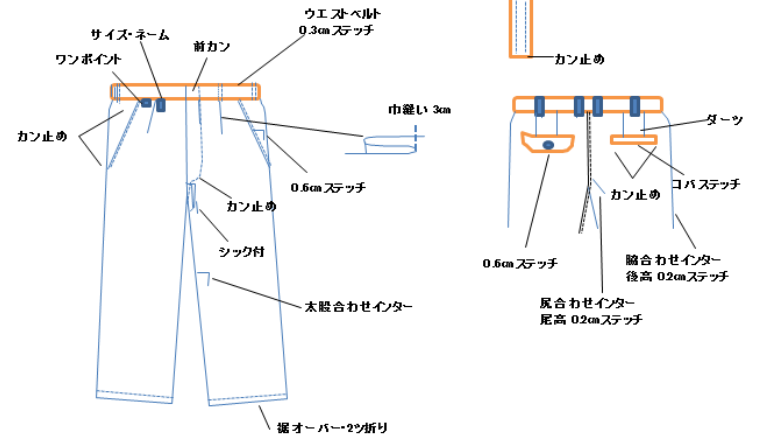
③帽子サイズ表

M	L	LL	3L
57	58	59	60

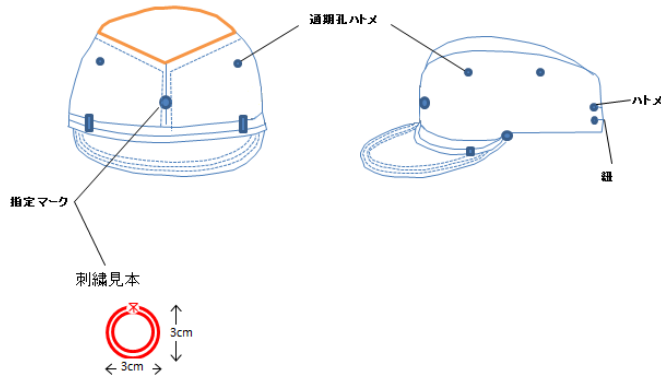
防災作業服上衣



ズボン(男子用)



帽子



2. 雨合羽

(1) 上衣

- ① 襟 襟はステンカラーとし、折り返しの上、1本の飾り縫いをつけること。襟付けは身頃（約1cm）サイズ表示、襟吊りを挟み縫い付けること。襟台には、頭巾どめのボタン4個を取り付けること。
- ② 袖 ラグラン1枚袖とし、筒縫い、袖付けはダブルステッチミシンとしビニールフィルムで目張りする。袖口に表生地地の絞り袋を縫着し、開口部を1.5～2cm折り返し、ラバーバンドを入れること。
- ③ 身ごろ ファスナー開閉とし、内側に表生地2枚合わせの水切りヒョクを縫着する。上下水切り幅は6.5cm以上取り、上下2か所に所定のボタンを付けること。
- ④ 背抜き 背抜き部分を設け、ボタン打ちまたは縫い止めをすること。総裏メッシュとするが、ヨーク部分から襟付けまでに別にメッシュを縫い付けること。
- ⑤ ポケット 前身左右に当たりポケットを縫い付け、表生地2枚合わせの雨ぶたを取り付け、目張りすること。
- ⑥ 反射テープ 背ヨーク部に、幅10mm高輝度反射テープを2本縫着すること。
- ⑦ 裾 裾は折り返しメッシュを挟み縫いすること。
- ⑧ 市章 左胸部に市章（3cm）を赤色で表示すること。

(2) 下衣

- ① 裁断 身ごろは、左右1枚断とする。
- ② 形状 丸ズボンとし、腰部に2本のコールゴムを入れ、メッシュ、サイズ表と共に縫い付けること。
- ③ 腰裏 メッシュは裾から12cm上がりまで縫い付け、その部分まで表生地を折り返すこと。
- ④ 裾 裾の折り返しは、裾から7mm上がりの位置とする。
- ⑤ 内股等 尻、内股縫いは、ダブルステッチミシンとし、目張りを確実にすること。

(3) 頭巾

- ① 形状 縫い合わせはダブルステッチミシンとし、目張りをすること。裏はメッシュとし、前部に透明ビニールの底を挟み縫い付けること。ボタンは、下部4個、前部2個を取り付けること。

(4) 製品規格

- (1) 形状 雨合羽は（上衣・下衣・頭巾）総メッシュ付とする。

(5) 材料

区 分	内 容	用 途
生 地	表～ナイロンタフタ（撥水加工）指定紺色 裏～ビニール引布（高弾性）	表地 裏地
釦	プラホック 13mm 紺色または当区の承認を得たもの	水切ヒヨク 襟 頭巾
ファスナー	合成樹脂製、紺色で当区の承認を得たもの	前身
縫 糸	ナイロンスパン糸 #50 色は表地と同系色	
メッシュ	ポリエステルメッシュ 白	上衣 下衣 頭巾

(6) 生地組織

基 布	項 目	単 位	規 格
	組 織		タフタ 1/1 JIS-L-1096
	混用率		ナイロン 100% JIS-L-1030
	使用デニール	デニール	65d～70d×65d～70d JIS-L-1096
	密 度	本 2.54cm	105～110×78～83 JIS-L-1096
原 布 （ 塩 ビ 加 工 ）	厚 さ	ミリメートル	0.18～0.23 JIS-L-1096
	重 さ	g/m ²	180±20 JIS-L-1096
	引張強さ	Kg/3 cm	45×24 以上 JIS-L-1096
	引張伸度	%	27×32～30×35 JIS-L-1096
	引裂強さ	kg f	0.94×0.65 以上 JIS-L-1096
	耐擦強さ	1kg f×1000 回	異常のないこと JIS-L-1096
	撥水度	点	90 以上 JIS-L-1092

(7) サイズ表（単位：cm）

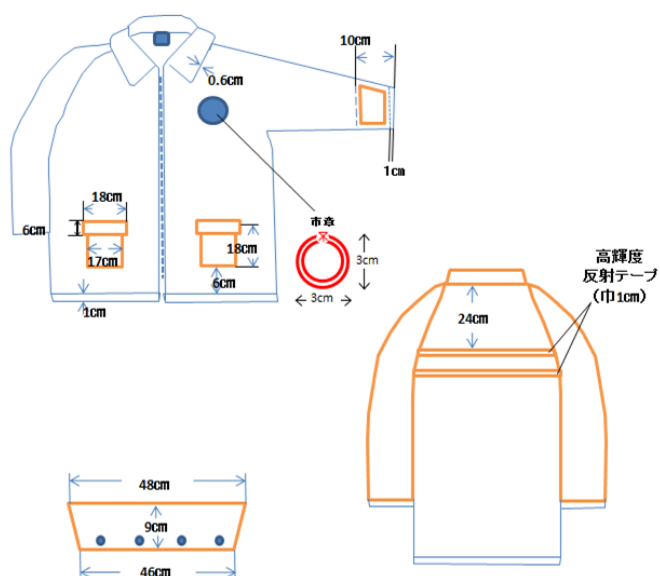
① 上衣サイズ表

	着丈	胸廻	ゆき	袖口廻	袖付廻	裾廻
S	70	114	78	33	46.5	114
M	73	117	80	33	47.5	117
L	76	120	82	33	48.5	120
LL	79	123	84	33	49.5	123
EL	84	126	88	33	51	126

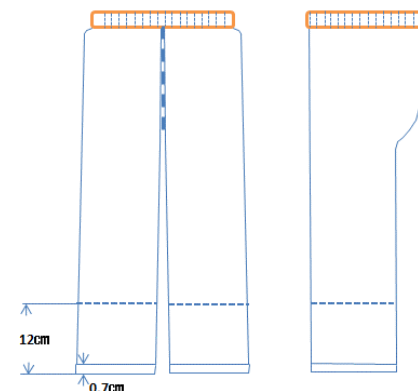
② 下衣サイズ表

	丈	股上	股下	ウエスト廻	ワタリ	裾廻
S	99	29	70	99	67.5	44
M	102	29	73	102	68.5	44
L	105	30	75	105	69	44
LL	108	30	78	108	70	44
EL	111	30	81	112	71.5	44

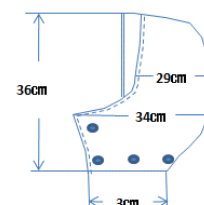
雨合羽(上衣)



雨合羽(下衣)



雨合羽(頭巾)

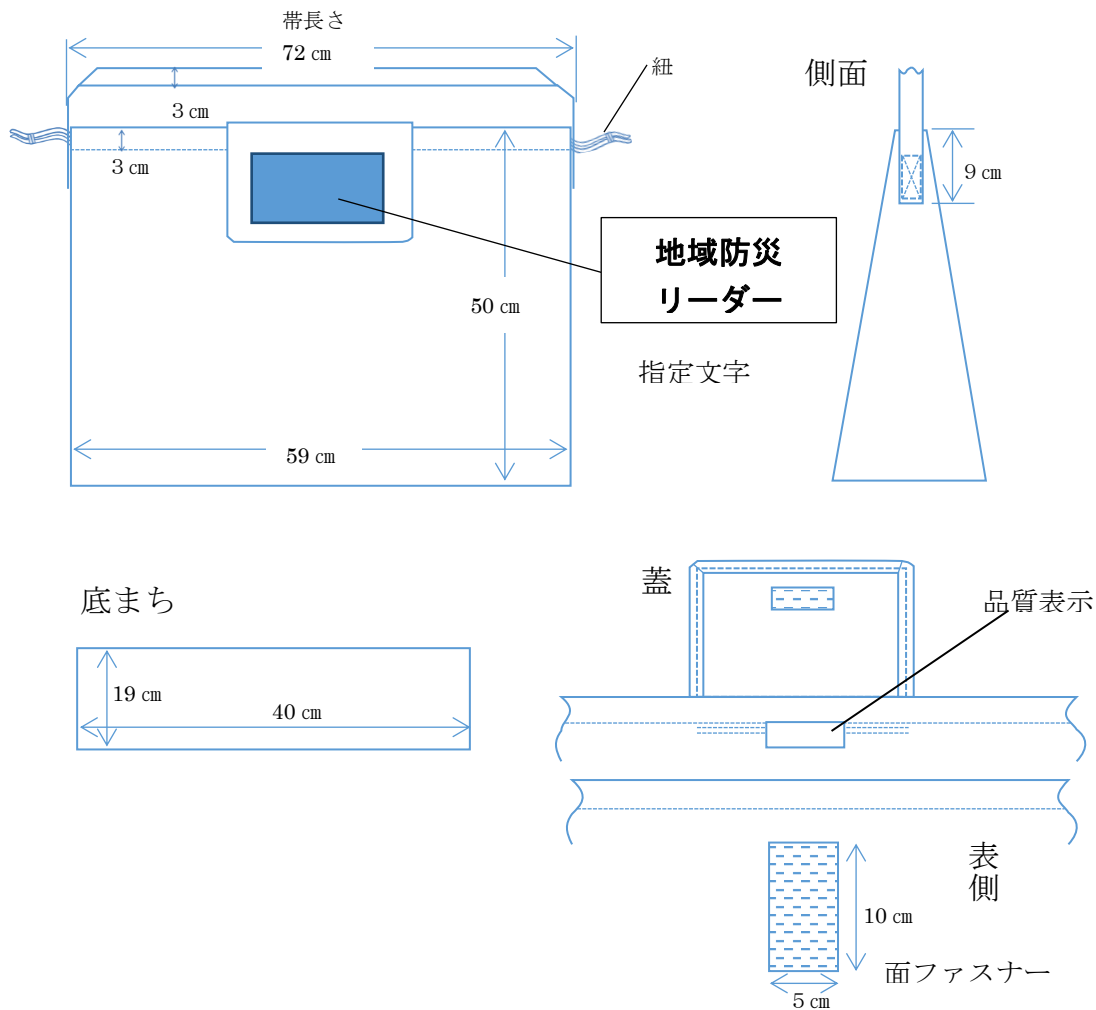


3. 収納袋

- (1) 規格は両サイドより紐で絞れる巾着袋状とし、取っ手となる幅3cmの帯状に加工した生地を両サイドに縫着すること。また中央部に蓋を設け開閉は面ファスナーを使用する。そして、蓋の表側に「地域防災リーダー」と白色ゴシック体でプリントすること。
- (2) 底部にはマチを付け内容物の重さに十分耐えうる構造とすること。
- (3) 使用生地規格は、次の表通りとする。

項目	単位	規格
組 織		タフタ
密 度	本 /2.54 cm	170～190 本
混用率	%	ナイロン 100%
繊 度	デニール	190～210d
色 相		ネイビー
裏 面		PVC ラミネート
厚 さ	mm	0.27～0.30 mm

(4) サイズ (単位 : cm)



4. 吟付牛革製手袋

(1) 品 名 吟付牛革製手袋

(2) 規 格

① 内 容

- ア、原革 牛皮で厚さ 0.5～0.8mm 程度
- イ、染色 クローム酸なめしで色合は白色
- ウ、縫糸 合成繊維で皮手袋の機能を有効に保持できるもの。
色合いは染色と同系色とする。

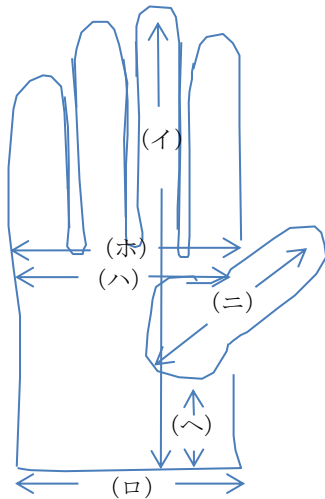
② 形 状

- ア、第1指及びマチを除いては、1枚皮とし第5指側を内縫する。
- イ、第1指は1枚皮とし縫合部にはみだし皮をつける。
なお、縫合は、第2指と面する部分で行い、収納時に第1指皮全体が内側に折れること。
- ウ、第1指を除く各指の間にマチを入れ、マチの縫合は手甲、手指間を外縫いとし、手掌側を内縫とする。

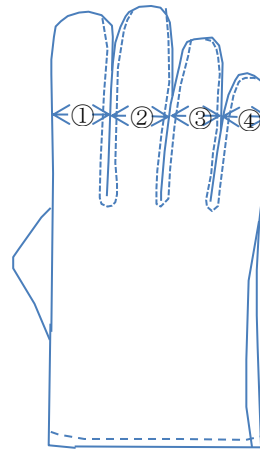
③ その他

- ア、完成品は、色むらが少なく縫製のほつれや傷等がなく縫い込みが適当であること。
- イ、完成品は、手指、手掌、手甲等のバランスのとれた着装感の良いものであること。

(3) サイズ (単位 : cm)



	サイズ
イ	23
ロ	11
ハ	10.5
ニ	9
ホ	10.4
ヘ	3.9



	サイズ
①	2.4
②	2.4
③	2.4
④	2.2

5. 災害用ヘルメット

- (1) 型 飛来落下物用安全帽
- (2) 構造
- 帽体材質 ABS樹脂 MP型
 - 装着体材質 ハンモック・ポリプロピレン成形品
 - ヘッドバンド・ポリエチレン成形品
 - 調整部分・ワンタッチアジャスター
 - 汗止め皮・ポリエステル改質加工素材
 - 耳紐・合成繊維テープ
 - あご紐・合成繊維テープ
 - あご紐脱着具・ポリアセタール成形品ワンタッチ式
- 装着体取付方法 はめ込み式
- (3) 性能 物体の飛来または落下による危険防止用
- (4) 色 白

6. 長靴

- (1) 型 式 ゴム半長靴
- (2) 使用材料
- ① ゴ ム 全て組成の均等なもので、JIS規格を保持する配合でなければならない。
 - ② 綿 布 裏生地として使用する綿布は 30/1200 ネズメリヤスで、JIS規格を保持するものでなければならない。
- (3) 品 質
- ① 外 観 形状が均等で次の各項に適合するものでなければならない。
 - ア、木底、ヒール、胴ゴム、中貼りその他貼り合わせ部の密着が良好で、ゴム離れ布離れ等の欠点がないこと。
 - イ、使用上有害なキズ、亀裂等の欠点がないこと。
 - ウ、目立って外観を損ずるような汚れ、斑点その他の欠点がないこと。
 - エ、履き口には赤ライン幅 15mm～19mmの標準テープを付けること。

② 製品寸法（単位：cm）

サイズ	22	22.5	23	23.5	24	24.5	25	25.5	26	26.5	27	28
前丈	26	26	26	27	27	27	27	28	28	29	29	29
後丈	26	26	26	27	27	27	27	28	28	29	29	29

（許容範囲±10mm）

- ③ 性能 JIS 規格 S-5005 に規定する試験方法により試験し、次の規格に適合しなければならない。

項 目	引 張 試 験		老化試験
	引張試験（kg/cm ² ）	伸び（%）	引張強さ残留率
水 底	110 以上	450 以上	80%以上
胴ゴム	160 以上	500 以上	80%以上
中 底	汚曲試験折損ないこと		

- ④ 検 査 材料及び完成品についての検査は合理的な方式によって行うこと。
- ⑤ 包 装 靴は 1 足ずつ紙袋に入れひもで十字に縛ること。
- ⑥ 表 示 靴にはサイズ等を容易に消えない方法で表示すること。

生成 AI 利用に関する特記仕様書

受注者又は指定管理者（再委託及び再々委託等の相手方並びに下請負人を含む）が生成 AI を利用する場合は、事前に発注者あて所定様式により確認依頼をし、確認を受けるとともに、「大阪市生成 AI 利用ガイドライン（別冊 業務受託事業者等向け生成 AI 利用ガイドライン第 1.1 版）」に定められた以下の利用規定を遵守すること。

生成 AI の利用規定

- 生成 AI を利用する場合は、利用業務の内容、利用者の範囲、情報セキュリティ体制等及び利用規定の遵守・誓約内容を事前に所定様式※により発注者宛に確認依頼をし、確認を受けること。
※ 所定様式は大阪市ホームページからダウンロードできます
<https://www.city.osaka.lg.jp/ictsenryakushitsu/page/0000623850.html>
- 前記確認内容に変更等が生じた際には変更の確認依頼をし、確認を受けること。
- 生成 AI は、受注者又は指定管理者の業務支援目的に限定し、市民や事業者向けの直接的なサービスには利用しないこと。
- 画像及び動画の生成 AI サービスを利用する場合は、利用者が生成物を利用する際に他者の著作権を侵害しないよう選別したコンテンツで AI モデルの学習をしているサービスを利用することを原則とする。ただし、当該要件に該当しないサービス又は該当するか不明のサービスを利用する場合は、生成内容が既存著作物との類似性や無許諾での依拠がないことを確認し、かつ、成果物として利用する際は発注者の同意を得ること。
- インターネット上の公開された環境で不特定多数の利用者に提供される定型約款・規約への同意のみで利用可能な生成 AI の利用を禁止する。
- 生成 AI 機能が付加された検索エンジンやサイトは、一般的にインターネットで公開されている最新の情報を検索する目的でのみの利用とし、生成 AI による回答を得る目的での利用を禁止する。
- 生成 AI を利用する場合は、入力情報を学習しない設定（オプトアウト）をして利用すること。
- 契約又は協定の履行に関して知り得た秘密及び個人情報の入力を禁止する。
- 著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利を侵害する内容の生成につながる入力及びそのおそれがある入力を禁止する。
- 生成・出力内容は、誤り、偏りや差別的表現等がないか、正確性や根拠・事実関係を必ず自ら確認すること。
- 生成・出力内容は、著作権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利の侵害がないか必ず自ら確認すること。
- 生成・出力された文章は、あくまで検討素材であり、その利用においては、受注者又は指定管理者が責任をもって判断するものであることを踏まえ、加筆・修正のうえで使用すること。
- 生成・出力内容は、上記に定める正確性の確認等を経たうえで、加筆・修正を加えずに利用（公表等）する場合は、生成 AI を利用して作成した旨を明らかにして意思決定のうえで利用すること。
- 情報セキュリティ管理体制により、利用者の範囲及び利用ログの管理などにより情報セキュリティの確保を徹底して適切に運用すること。

グリーン配送に係る特記仕様書

- 1 本契約に基づき物品等を大阪市に納入する際には、車種規制非適合車以外の自動車である、大阪市グリーン配送適合車（以下「グリーン配送適合車」という。）を使用しなければならない。

注 「車種規制非適合車」とは「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（自動車NO_x・PM法）」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。

なお、物品配送業務を他人に委託するときは、受託人の使用する自動車についてグリーン配送適合車の使用を求めること。

- 2 本契約締結後速やかに、本市が別途定める様式により、物品配送業務に使用する自動車がグリーン配送適合車である旨の届出を環境局環境管理部環境規制課あて行うこと。ただし、既に本市に届出済みの自動車を使用する場合又は次の各号に定める自動車を使用する場合はこの限りではない。
 - (1) 大阪府グリーン配送実施要綱に基づく大阪府グリーン配送適合車
 - (2) 神戸市グリーン配送ガイドラインに基づく神戸市グリーン配送適合車
- 3 本市に届出済みのグリーン配送適合車に、グリーン配送適合ステッカーを貼付すること。
- 4 物品等を納入した際に、本市職員が確認のため「グリーン配送適合車届出済証」等の提示を求めた場合には、協力すること。

大阪市グリーン配送に関する問合せ

大阪市環境局環境管理部環境規制課
自動車排ガス対策グループ
電 話：06-6615-7965

契約事務の適正化に関する特記仕様書

発注者と本契約を締結した受注者は、この契約の履行に関して、発注者の職員から違法又は不適正な要求を受けたときは、その内容を記録し、直ちに発注者の企画総務課（連絡先 06-6464-9625）に報告しなければならない。